

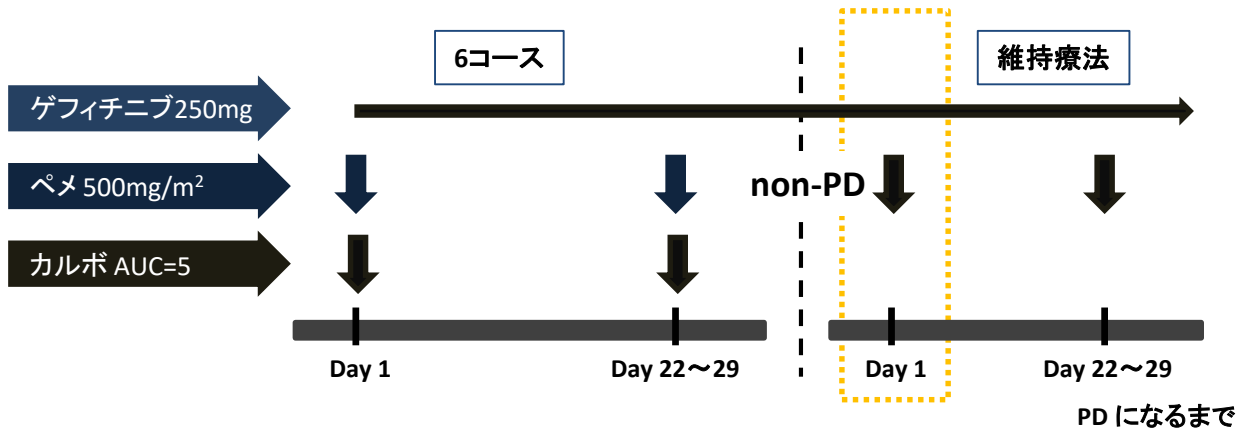
ペメ+GD+ゲフィチニブ 療法

PVCフリー
 フィルターなし
 催吐リスク:軽度

細胞障害性分類
 ペメ:非壊死起因性

レジメン概要

カルボ5+ペメ+ゲフィチニブ療法を最大6コース施行後、non-PD例では、維持療法としてゲフィチニブ内服に加えペメ 500 mg/m²単剤を3~4週每行う。初回投与の1週以上前から最終投与後22日目までの間、パンプタン末1 g/day 連続内服する。また、VB₁₂(シアノコバラミン)を9週毎に筋注する。



処方

Day 1

Rp 01 点滴静注
 生食 50mL1V
 * ルートキープ 残廃棄可

Rp 02 点滴静注
 グラニセトロンバック1袋
 デキサート注3.3mg
 750mL/h

Rp 03 点滴静注
 生食 100mL1本
 ペムトレキセド 500mg/m² 800mL/h

Rp 04 点滴静注
 生食 50mL1V
 * 流し ポンプ外してクレンメ全開
 終了後、抜去

Day 1~

Rp 01 内服
 ゲフィチニブ錠250mg1錠